

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第6号
令和6年9月 2日
香美町立香住小学校

2学期が始まりました ~実りの秋に向けて~

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休み中のご家庭での様子はいかがだったでしょうか。学習や読書、スポーツや習い事、そしてご家族でのお出かけやお手伝いなど、充実した夏休みが過ごせたことと思います。始業式当日には、大きな作品（夏休みの宿題など）を抱えながら、誇らしげな表情で登校する児童の姿に頼もしさを感じました。さあ、いよいよ2学期です。2学期は、6年生の修学旅行や5年生の自然学校など大きな行事が控えています。また、音楽会や持久走大会など、「充実した秋」を深めるための行事もあります。どうか、日頃の学校生活や行事を経て、より一層仲間づくりや学習を深め、充実した2学期を送ってほしいと思います。

記録的な猛暑が続いています。児童の健康・安全を最優先にして学校運営を行います。保護者の皆様におかれましては、1学期同様、2学期も何卒ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、8月28日（水）始業式で全校生に向けて「感謝」についてこんな話をしました。

この夏、フランス、パリで世界最大のスポーツ大会「オリンピック」が行われました。校長先生もテレビで観戦していましたが、出場した選手の皆さんから、たくさんの感動をもらいました。メダルを取ってガッツポーズをしたり、うれし涙を流す人がいたり、残念ながら思うような結果が残せず、悔し涙を流したりしている選手の姿を見ながら、その場に立つまでの3年間の努力を想像して、胸が熱くなって思わず涙が流れてしまうことがありました。そんな選手の皆さんがインタビューに答えているシーンを見ていて、必ずと言っていいほど聞かれる言葉がありました。それは、支えてくれた人への感謝の言葉です。その感謝の相手は、家族、仲間、コーチ、スタッフ、そして日本で応援してくれている人など、選手によって様々でしたが、共通しているのは、自分一人でここまでこれたのではないという謙虚な気持ちでした。感謝の言葉で思いつくものとして「ありがとう」という言葉があります。「ありがとう」は世界で一番美しい言葉とされているそうです。皆さんが今こうしてこの場にいられること。勉強やスポーツなどが思い切りできるのは、自分一人の力ではなく、いつも支えてくれている家族、学校では先生や友達などたくさんの方に支えられているおかげです。

詩人の相田みつをさんの詩を紹介します。

「ありがとうは魔法の言葉。唱えると幸せの神様がやってくる」

感謝のできる人は心が成長します。いつでも、誰にでも「ありがとう」が素直に言える優しい人になってほしいと思います。

夏休みも！

《コミュニティ・スクール（学校運営協議会）》

図書ボランティアの方にお世話になりました

前号で「図書ボランティア活動 お世話になっています」というタイトルで、図書ボランティアの方の活動についてご紹介しましたが、「児童への読み聞かせ」や「図書の貸し出し」に加えて、1学期の懇談会の日と夏休みに「図書整備」をしていただきました。作業内容は、①本や本棚の拭き取り作業 ②奥佐津小と佐津小から来た図書の分類 ③より細かい分類（作者ごとの分類など）。

児童たちが、本を探するとき、返却する時に、より分かりやすく図書室を利用できるようになりました。2学期に今年度購入した本や寄贈していただいた本がたくさん入ってきます。今後更に図書室利用が進み、読書に親しむ児童が増えてくれることを期待しています。

折り鶴集会で平和を誓う

8月7日(水)の全校登校日に折り鶴集会を行いました。これは、79年前に広島と長崎に投下された原子爆弾による悲惨な戦争を二度と繰り返さないよう、恒久平和を誓うための平和学習として毎年この時期に行われているものです。昭和20年8月6日、当時2歳で被爆し、10歳の時に白血病を発症しこの世を去った佐々木禎子(ささき さだこ)さんの、病気の快方を願って病院で折り続けた鶴の話から、そのことがきっかけで広島の平和記念公園に全国から千羽鶴が届けられるようになり現在に至ります。当日は香住小学校でも平和の願いを込めた千羽鶴をペ
ア学年の活動として1年生から6年生まで全校生で丁寧
に折りました。全校生の手で折った千羽鶴は6年生
が修学旅行で訪れる広島記念公園で捧げ、香住小を代
表して恒久平和を祈りたいと思います。

奉仕作業ありがとうございました

4月の奉仕作業に引き続き、8月3日(土)にPTA奉仕作業を行いました。猛暑が続く中、土曜日の午前中にもかかわらず、3・4年生の保護者を中心として多くの方に参加していただき作業をしていただきました。今回の奉仕作業は、体育館や校舎内外の窓ふき、プールの更衣室やトイレの掃除などでした。暑さ対策として今年度は7時半から作業をしていただきましたが、精力的に作業をしていただき、あっという間にきれいになりました。さすが香住小の保護者の皆様の力は偉大です。校舎内外がきれいになったことも大変嬉しかったのですが、熱中症で体調を悪くされた方がいなかったことにひと安心でした。

下校時の音楽について ~奥佐津・佐津地区にも校歌を流します~

前号でもお知らせしましたが、現在、旧香住小学校の校区に低学年の下校時の見守り合図として、14:40に流している「校歌」を、2学期より旧奥佐津小校区と旧佐津小校区にも流れるようにし、大変勝手なお願いとなりますが、保護者や地域の皆様にも見守りにご協力いただけるようにしたいと考えております。(強制的なものではありません)

なお、旧奥佐津小学校区と旧佐津小学校区に流れる「校歌」の時間は、香住小学校をスクールバス(町民バス)で出発する時刻の15:00とします。(旧香住小学校区は今まで通り14:40です)出発後、最短のバス停(下岡・佐津駅)までの所要時刻は約15分、畑地区まで約30分です。(基本的には予定時刻より早く到着します。)

保護者や地域の皆様におかれましては、児童の安全確保のため、何卒ご理解を賜りご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

不登校児童生徒への全県応援ネットワークについて

先日(28日)、お子様を通じて配布しましたリーフレット、「不登校児童生徒への全県応援ネットワーク」は、すでに目を通していただけたでしょうか。このリーフレットは、令和5年度より兵庫県で実施されている「ひょうご不登校対策プロジェクト」の取組を、保護者の皆様にも分かりやすいように作成されたものです。主な内容は、不登校に関する支援関係機関や相談窓口及び本県の取組をまとめたものとなっています。不登校等についてお悩みの際は、学校(担任)にご相談いただきますとともに、リーフレットに記載されている情報を参考にしてください。

